

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年12月13日更新

事務事業名	地域包括支援センター運営協議会運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	課長名 米澤 伸仁
計画	施策	16	高齢者の自立と社会参加の促進		所属課	高齢者支援課	担当者名 坂本 みゆき
体系	施策の柱	50	高齢者支援体制の充実		所属班	包括支援センター班	(内線) 2151
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠法令	介護保険法第115条の46
	介護	11	5	1	10504		成果優先度評価結果 ; コスト削減優先度評価結果 ;
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	地域包括支援センターの公正・中立性の確保、円滑かつ適正な運営を図るため、次の事項について協議するため、設置されている。(1)センターの設置等に関する事項の承認に関する事(2)センターの運営に関する事(3)センターの職員の確保に関する事(4)その他、地域包括ケアに関する事 平成18年度設置を義務付ける法的根拠による。施設代表や医師会、民生委員会等の既存の社会資源代表者と住民代表者を加えた委員構成となっており、活発なご意見を頂いている。会議の開催及び会議資料の作成。
【業務の流れ】	会議の開催通知、介護保険事業計画上で検討課題である包括支援センターのあり方、年間計画、実績報告、包括支援センター通称等を議題として行う。
【主な予算費目】	報酬・旅費。
【意見や要望】	特に聞いていない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	年2回の会議を開催し、介護保険事業計画上で検討課題である包括支援センターのあり方や実績報告を議題として、検討を行う予定であったが、今年度は、策定委員会1回、総合事業の移行に向けた運営協議会を1回開催した。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
		年2回会議を開催する。平成28年度からの介護予防・日常生活支援総合事業の開始について、意見・助言をもらっていく。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ア:会議開催回数	→イ:	なし
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	運営協議会委員。	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 人
		→ア:委員数
		→イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	地域包括支援センターのあり方、運営等が適切に行われているか協議する。	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 人
		→ア:会議参加延べ委員数
		→イ:
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
包括支援センター運営について、施設代表や医師会、民生委員会等の既存の社会資源代表者と住民代表者を加えた委員構成となっており、活発なご意見を頂き、改善を図るために設定した。		全体計画
		~ 年度
		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
①	活動指標	回	2	4	2	2	2	2	2	2	
②	対象指標	人	10	10	10	10	10	10	10	10	
③	成果指標	人	18	30	20	20	20	20	20	20	
投資	事業	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
		一般財源	千円			119	51	119	119	119	
	入費	(A)事業費計	千円	0	0	119	51	0	119	119	119
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	75	75	75
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		(B)人件費計	千円	1,513	0	1,521	297	1,521	1,521	0	0
人件費	正規職員従事人数	人	4	0	4	3	4	4	4	0	
	延べ業務時間	時間	380	0	382	80	382	382	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	1,513	0	1,640	348	1,521	1,640	119	119	

事務事業名	地域包括支援センター運営協議会運営事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	---------------------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 包括支援センターの運営について、様々な意見をいただくことで、業務運営改善が図れた。
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 本年度も年2回実施し、参加者からの意見をもとに、より良い運営が図れるようになるため。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 地域資源の活用や包括支援センターのあり方、運営方法等積極的な意見交換ができるような委員会としていきたい。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 年2回の会議に要する経費を計上しており、削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 会議の進行等正職員でなければ対応できない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 法で定められた委員会であり、介護予防を目的とした包括支援センターの運営に関する委員会であるので公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 法で定められた介護予防を目的とした包括支援センターの運営に関する委員会であるので適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

第6期介護保険計画策定の中で、包括支援センターの業務・運営に関する検討をすることで、様々な意見を拝聴でき、地域支援業務等の取組みについて、検討する機会を得ることができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						